

米海軍ヘリコプターの墜落事故について

平成30年10月19日、フィリピン海において、第5空母航空団所属の米海軍ヘリコプターMH60が、空母ロナルド・レーガンから離陸直後に飛行甲板に墜落する事故が発生しました。

本年7月には厚木基地内において、他の米軍ヘリコプターから窓が落下する事故も発生しており、相次ぐ事故の発生は、基地周辺住民に不安をもたらすものです。

国におかれては、こうした事態を重く受け止め、このような事故が繰り返されることのないよう、次のことを米側に求めることを要請します。

- 1 今回発生した墜落事故の原因を早急に究明し、その状況について適時適切に情報提供すること。
- 2 事故原因に応じた適切な再発防止策や、安全対策を講ずること。

平成30年10月22日

防衛大臣 岩屋 毅 殿

神奈川県基地関係縣市連絡協議会

会長	神奈川県知事	黒岩 祐治
副会長	横浜市 長	林 文子
副会長	相模原市 長	加山 俊夫
副会長	横須賀市 長	上地 克明
	藤沢市 長	鈴木 恒夫
	逗子市 長	平井 竜一
	大和市 長	大木 哲
	海老名市 長	内野 優
	座間市 長	遠藤 三紀夫
	綾瀬市 長	古塩 政由